⑰　本工事は「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終設計変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費：労働者の送迎費、宿泊費、借上費（宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤に要する費用

⑱　配置予定の技術者等　次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者及び現場代理人を当該工事に専任で配置できること。ただし、経験が中日本高速道路株式会社が発注し、完成・引渡しが完了した工事（旧ＪＨが発注し、完成・引渡しが完了した工事を含む。）である場合にあっては、評定点合計が65点未満のもの並びに国、地方公共団体及び他の機関が発注した工事である場合にあっては、工事成績評定が一定の点数未満であるために当該機関の競争入札において施工実績として認めていないものを除く。

なお、専任を要する期間は、工事現場が稼働（準備工を含む）している期間とする。

①　監理技術者にあっては、現場代理人、主任技術者（監理技術者）及び専門技術者の届けの提出時に監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

②　主任（監理）技術者が、１級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

③　現場代理人又は主任（監理）技術者が、元請けとして完成・引渡しが完了した、次表に示す項目ごとの同種工事の経験を有すること（特定建設工事共同企業体及び経常建設共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。異工種の特定建設工事共同企業体の構成員としての実績は、協定書の分担工事の実績のみ同種工事の実績として認める。この場合、協定書の写しを技術評価資料に併せて提出すること。）。

なお、求める経験１、２、３に対して同一工事で各々の施工実績を有する必要はない。また、全ての項目の経験を同一の者が有している必要は無い。

これらの事項は契約締結後、特記仕様書に基づき技術者届により監督員が確認する。

１）求める経験１
　ＰＣ橋上部工工事又は鋼上部工工事

２）求める経験２
　土木工事

３）求める経験３
　断面交通量が１万台／日以上の道路（自動車専用道路又はＮＥＸＣＯ（東・中・西）会社が管理する道路）において車線規制を実施した工事

④　次の掲げる基準を満たす管理技術者及び照査技術者を当該業務に設置できること。

㋐　管理技術者は、設計業務等にあたり、入札参加希望者に所属し下記に定める要件のいずれかを有することとし、日本語に堪能（日本の通訳が確保できれば可）でなければならない。

ａ）技術士［総合技術監理部門（建設－鋼構造及びコンクリート）］

ｂ）技術士［建設部門（鋼構造及びコンクリート）］。平成12年度以前の試験合格者。

ｃ）技術士［建設部門（鋼構造及びコンクリート）］。なお、平成13年度以降の試験合格者の場合には、技術的業務の実務経験を７年以上有し、かつ建設部門に該当する業務に４年以上従事している者。

ｄ）ＲＣＣＭ（鋼構造及びコンクリート部門）

㋑　照査技術者は、入札参加希望者に所属し下記に定める要件のいずれかを有しなければならない。なお、照査技術者は管理技術者を兼ねることはできない。

ａ）技術士［総合技術監理部門（建設－鋼構造及びコンクリート）］

ｂ）技術士［建設部門（鋼構造及びコンクリート）］。平成12年度以前の試験合格者。

ｃ）技術士［建設部門（鋼構造及びコンクリート）］。なお、平成13年度以降の試験合格者の場合には、技術的業務の実務経験を７年以上有し、かつ建設部門に該当する業務に４年以上従事している者。

ｄ）ＲＣＣＭ（鋼構造及びコンクリート部門）

なお、外国資格を有する技術者（わが国及びＷＴＯ政府調達協定国その他建設市場が開放的であると認められる国等の企業に所属する技術者に限る。）にあっては、あらかじめ技術士相当又はＲＣＣＭ相当との国土交通大臣認定（土地・建設産業局　国際課）を受けていること。

6　Summary

(1)　Official in charge of the contract of the procuring entity : Tetsuya Iizuka, Director General of Hachioji Branch, Central Nippon Expressway Company Limited.

(2)　Classification of the services to be procured : 41

(3)　Subject matter of the contract : Construction work of the Chuo Expressway Specific update, etc. Tatsuno tunnel from Ihoku interchange

(4)　Due date for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 17 October 2016

(5)　Due date for the submission of tenders by electric bidding system : 4 : 00 P.M. 28 November 2016

(6)　The language used for application and inquiry shall be Japanese.

(7)　Contact point for tender documentation : Accounting ／ Contract　Team,　Corporate Department, Hachioji Branch, Central Nippon Expressway Company Limited, 231, Utsugi-machi, Hachioji-shi, Tokyo, 192―8648 Tel. 042―691―1171

入札公示

公募型競争入札方式に係る手続開始の公示

次のとおり指名競争入札参加者の選定の手続を開始します。

平成 28 年 9 月 29 日

中日本高速道路株式会社

八王子支社長　飯塚　徹也

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13

1　調査概要

(1)　品目分類番号　42

(2)　調査等名　首都圏中央連絡自動車道　相模原ＩＣ～あきる野ＩＣ間環境調査（電子入札（郵送入札）対象案件）

(3)　履行箇所　自）神奈川県相模原市緑区
　　至）東京都あきる野市牛沼

(4)　調査内容　本件は、首都圏中央連絡自動車道の環境影響評価書に基づく八王子ＪＣＴ～あきる野ＩＣ間供用後10年目及び神奈川県境～高尾山ＩＣ間供用後３年目における大気、騒音、振動、交通量、動植物、景観の調査等を行い、その調査結果を解析し、報告書としてとりまとめる業務である。

(5)　履行期間　契約締結日の翌日から660日間

(6)　本業務は、資料提出、入札等を原則として電子入札システムで行う対象業務であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、例外的に電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）マニュアルに基づき契約責任者に届出を行い郵送による紙入札方式によることができる。

(7)　本業務は、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の業務である。